

17年度 運営委員会だより

開催日：2018-6

出席者：上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、荘所
瀧原、竹内、西口、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、渡邊
和田 (2回の内1回以上の出席者を記載)

第12回運営委員会(6月9日) 議題

於：みどりの相談所研修室 13:15～

(1)総会関係

・議案書草案の検討

各担当からの草案を検討し、13カ所の追加・修正提案があった。

高御位例会開催日を第2日曜日から第1日曜日に変更するに当り会則を改訂する。(森本)

*第1日曜日と限定しないで月1回と記載する。

ホームページを会員にPRするため、高御位例会時の空き時間の活用を検討する。

・会計報告・予算案：予算案の印刷費・記念事業積立費・装備購入費に対し見直し提案があった。

・総会議案書作成のため、現在2回の臨時運営委員会を予定しているが、7月4日(水)を追加し、議案書の印刷、製本を「かこむ」で行う。

・総会出席者数は6月9日現在56名の予定である。来賓と今後の追加を確認して弁当を手配する。

(2)夏山集中山行関係

・4コースの参加者数は21名(小河内岳：7名、木曾駒ヶ岳：2名、聖職の碑：3名、塩見岳：9名)であり、7月の再募集まで播州交通、山塩館へ仮予約の継続を申し入れる。(森本)

・木曾駒ヶ岳と聖職の碑のコースが少人数の場合は、コース編成の見直しを検討する。

臨時運営委員会(6月13日)

於：ユーアイ帆っとセンター 18:30～

議題

(1)総会関係

・議案書草案のその後の追加・訂正分の確認を行った。

(2)夏山関係

・4コースの参加者数は22名(聖職の碑が1名増)となった。播州交通と山塩館には7月10日まで現在の仮予約(大型バスと中型バス、40名の宿泊)の継続を依頼した。

・更なる参加者を募集するために各リーダーは、次回(7月8日)の高御位例会でコースのアピールをすることにした。

(3)納山会関係

・今年の納山会は、例年通り新たんば荘で集中とし、山行先は但馬地域(白髪岳・虚空蔵山他)を検討することにした。

17年度 第11回運営委員会だより

開催日：2018-5-13(日) 於：みどりの相談所研修室 14:30～
出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、荘所
砂川(延)、須増、瀧原、西口、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、渡邊、和田
議題

(1) 夏山集中(南アルプス)の取り組みについて

- ・ 鹿塩温泉 湯元 山塩館^{やましお}に8月26日(日)40名宿泊で仮予約済である。
- ・ 下記の4コースに変更し、運営委員の参加メンバーを確認した。
 - ①塩見岳(3泊4日) 尾内、和田、大谷、垣内、木村、三木(悦)
 - ②小河内岳(2泊3日) 砂川(延)、藤原(千)
 - ③木曾駒ヶ岳(3泊4日) 上田、澤田(律)
 - ④木曾駒ヶ岳(2泊3日) 森本、平井
- ・ 各リーダーは、概算費用を含めた山行案内を作成し、6月号会報に掲載した上で6月の高御位例会で募集する。
- ・ 播州交通(株)に大型バスの予約を行う。(担当：森本)

(2) 兵庫労山定期総会(6月10日開催)に向けて

- ・ 代議員の選出：森本、藤原(千)、三木(悦)、竹内を選出した。
- ・ 常任理事と理事の推薦名簿：常任理事に須増、理事に藤原(千)を推薦する。

(3) 高御位山遊会定期総会への準備と議案書の担当部署

- ・ 議案書草案担当の確認・見直しを行った。
- ・ 草案提出は、6月8日厳守である。

(4) その他

- ①新入会者、退会者の確認：該当者なし。
- ②山の日(8月11日)の取り組み：昨年同様午前6時30分長尾新池駐車場集合で行う。
- ③山行ミーティング：行事の重複を避けるために、運営委員に開催日・場所・時刻を事前連絡すること。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 5月8日(火)

17年度 第10回運営委員会だより

開催日：2018-4-8(日)

於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：上田、尾内、大谷、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、西口、平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、渡邊、和田

議題

(1) 夏山集中(南アルプス)の取り組みについて

- ・ かしお温泉 湯元 山塩館に8月26日(日)40名宿泊で仮予約済である。
- ・ さんぶくとうげ 三伏峠小屋を起点に塩見岳(3泊4日)、えぼし 烏帽子岳(2泊3日)、おごうち 小河内岳(2泊3日)の3コースの候補が上がっている。
- ・ 会報の5月号に案内を記載し、6月に募集を行う。

(2) 初めての山歩き教室の取り組みについて

- ・ 申込み状況：現在の応募者数は13名である(新聞記事による申込みは10名)。
- ・ 教育資料としてハイキングABCのDVDを使用する。
- ・ 担当講師は、送付資料で確認を行った。

(3) 連盟費問題

- ・ 懸案事項である加盟団体の連盟費の削減問題について、常任理事会の「連盟費及び各会支援等検討委員会」を設けて検討中である。

(4) 救急救命講習会について

- ・ 5月13日に加古川防災センターで行われる救急救命講習会の申込者は、20名である。

(5) 学習会A班(セカンドステップ)、学習会B班の名称変更について

- ・ 5月から名称を“学習会ファースト”、“学習会セカンド”に変更する。

(6) 高森ボランティア6月の活動日程について

- ・ 当初の予定通り、6月10日(日)を行う。

(7) その他

- ① 傾山山行中止について：フェリーサンフラワーの運航停止により、5月7日～10日の山行を今秋以降に延期する。
- ② 新入会者の確認：松下由美さんが、神戸労山から高御位山遊会に入会された。
退会者はなし。
- ③ 3月11日～4月1日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。
(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 4月10日(火)

17年度 第9回運営委員会だより

開催日：2018-3-10(土) 於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、竹内、西口、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、渡邊、和田

議題

(1) 六甲全縦関係

① 東コースの受付体制

- ・新神戸駅に6時50分に集合、受付は7時30分から8時である。高御位山遊会5名・東灘勤労者山岳会5名の内、各女性2名で受付を行い、男性で整理・ロープ張り等を9時過ぎまで行う。

竹内は、資材の搬送・県連事務所へチェックリストの届け出等を行う。

② 西コースアンカーの最終確認

- ・アンカーは、ペース配分等の声掛けを行う。

③ 交通費は、仮払いしており後日精算する。

(2) 花見・4月8日(日)午後1時から

- ・買い出しは、運営委員会終了以後12時から大谷、澤田(律)、三木(悦)が、飲み物・つまみ等を購入する。

- ・弁当は昨年通りとし、3月の高御位山例会欠席者や出欠未定者の最終確認を行う(渡邊)。

欠席予定者で急遽参加の場合は、当日の朝でも受付ける。

- ・場所設定は、例年通り荘所が行う。

(3) 救急セット期限について(赤木)

- ・運営委員は、保管している救急セットの点検を年1回定期総会時に行う。
- ・不足品は、会の費用で補充する。
- ・山行時は、高御位山遊会の救急セット使用を優先し、個人所有の物は極力使用しない。

(4) 土曜トレ委員会の報告(佐々木)

- ・2月17日に善防公民館で土曜トレ委員会を開催し、9月までの計画を策定した。
- ・最近では参加者が固定傾向のため、高御位例会で会長から参加の呼び掛けを検討してもらおう。
- ・9月は、第4土曜日にアクア交流館で山行計画委員会があるため、土曜トレの場所を善防から平荘湖に変更する。

(5) 高森ボランティア活動日程について

- ・6月9日(土)は高御位例会のため6月10日(日)に行い、リーダーは別途検討する。

(6) その他

- ・新入会者・退会者の確認：ともにゼロであった。
- ・2月12日～3月7日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 3月13日(火)

17年度 第8回運営委員会だより

開催日:2018-2-11(日) 於:みどりの相談所研修室 13:00～

出席者:上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、荘所
砂川(延)、須増、西口、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、和田

議題

(1) 定期総会に向けて検討課題

①臨時運営委員会の設定

- ・学習会B班との重複を避けるため、6月13日と6月27日にユアアイ帆っとセンターで行う。

②高御位例会、運営委員会、山行計画委員会、土曜トレ委員会などの日程についての再検討

- ・昨年の8月から高御位例会の開催日を第2日曜日に変更したが、県連の定期総会や六甲全山縦走大会との重複や花見の時期の問題で第1日曜日に戻すことを検討する。それに伴い運営委員会も第1日曜日に、土曜トレは第2・第4土曜日に戻し、山行計画委員会は第4土曜日にアクア交流館での開催とする。

(2) 第39回近畿ブロック搬出技術講習会

- ・ハイキング部門の講習会が4月1日(日)に尼崎市立中央地区会館で開催されるが、遠方のため参加を見合わせる。今後播磨地区での開催を提案していく。

(3) 全国連盟・インターネット利用状況のアンケート

- ・全国連盟として、会員数の減少傾向に対しホームページを見て入会する若手も多いことから各山岳会の実態調査を行うことになった。藤本がアンケートに回答して砂川会長に報告する。

(4) 帆っとセンター山歩き教室開催について(砂川)

- ①4月7日(土)に2時間程度の講座のみ行い、6月3日(日)にふるさとの山歩きとして高御位山山行を予定している。

※その後、講座の日程は5/19(土)に変更になりました。

- ②高砂市広報3月号に募集記事が掲載される。募集人数は20名程度である。

(5) 六甲全山縦走関係

- ①2月22日(木)神戸勤労会館でのアンカー会議に西口が出席する。
- ②3月3日(土)西コースアンカー下見会に尾越が参加する。
- ③東コースの新神戸駅での受付の役割分担について竹内が確認する。

(6) その他

- ・退会者の確認:2名の1月退会を確認した。
- ・救急セットの期限切れの備品は更新が必要であり、安全担当の赤木がリストを作成する。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 2月13日(火)

全国連盟第33回定期総会が、2月17日(土)～18日(日)に行われる。

*兵庫県連代議員として常任理事・須増が出席する。

17年度 第7回運営委員会だより

開催日:2018-1-14(日)

於:みどりの相談所研修室 13:00~

出席者:上田、赤木、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、竹内、西口平井、藤本、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

(1) 日程変更の検討と確認

①山行計画:

- ・2月10日(土)に天狗岳(リーダー:尾内)を追記する。
- ・高森ボランティアを追記する。2月10日(土)、3月11日(日)、4月14日(土)

②花見例会と運営委員会(4月8日)

- ・4月8日は、午前中に高御位例会後、清掃登山中に運営委員会を行う。但し、リーダー(佐々木、藤本)は清掃登山を行う。花見の買い物を運営委員会後にして、午後から花見を行う。

③救急救命講習会と運営委員会(5月13日)

- ・5月13日は、午前中加古川消防本部で救急救命講習会がある。午後は、高御位例会後清掃登山中に運営委員会を行う、但し、リーダー(木村、三木)は、清掃登山を行う。

④初めての山歩き教室—他日程との関連

- ・6月10日(日)は県連の定期総会で会長以下関係者が出席のため、高御位例会を6月9日(土)に行う。その結果、初めての山歩き教室の高御位例会見学と清掃登山は、6月9日に実施する。

⑤高御位山遊会の定期総会は、1月号で既報の通り7月8日(日)午前中に開催し、午後に高御位例会のあと臨時運営委員会を行う。(清掃登山は行わない)

⑥2月17日の土曜トレ(善防:三点確保)の講師を和田に変更する。

(2) セカンドステップの取り組みについて(和田)

- ・受講生は9名で1月30日から6月19日まで講座を行う。修了生の再受講も可能である。

(3) 第52回六甲全山縦走大会・アンカー派遣について

- ・東コースの受付担当への交通費支給が10名となっており、東灘勤労者山岳会が5名のため高御位山遊会も5名とする(上田、大谷、竹内、砂川(延)、三木(悦))。
- ・西コースのアンカーは、2名である(尾越、西口)。

(4) 帆っとセンター山歩き教室開催について(砂川)

- ・4月7日(土)に1時間半程度の講座のみ行い、後日高御位山の山歩きを計画する。
- ・1月15日までに計画書を提出し、2月度の高砂市の広報に記載される。
- ・高砂市民が対象で、募集人数は20名程度である。

(5) その他

- ・退会者の確認:1名の12月退会を確認した。
- ・新特別基金制度運営委員会からの交付金から担当リーダーへの事務経費を2,000円差し引く関係で、事務担当者及び交付申請者への「労山新特別基金 交付明細書」の様式の確認を行った。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 2月13日(火)

全国連盟第33回定期総会が、2月17日(土)~18日(日)に行われる。

*兵庫県連代議員として常任理事・須増が出席する。

17年度 第6回運営委員会だより

開催日:2017-12-10(日)

於:みどりの相談所研修室 13:15～

出席者:上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、関山、瀧原、西口、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

(1) 納山会の最終確認(森本)

- ①12月10日現在の参加者は、23名である。
- ②各乗車場所、部屋割り、鍵受取り責任者、会計担当、宴会の進行役等を決定した。(カラオケは行わない)
- ③砂川(延)が概念図を、各コースリーダーが山行計画書を作成する。
- ④12月17日は、新たんば荘を9時半出発し、篠山市街散策後12時半に帰路に就く。

(2) セカンドステップの取り組みについて(和田)

- ①現在の申し込みは、1名のみであり、追加の申し込みが無ければ再募集を行う。
- ②新カリキュラムとして「YAMAP紹介」(山での現在地確認)を入れている。

(3) 学習会B班の取り組みについて(砂川)

- ①現在の参加者は6名であり、例年より少なめである。
- ②1月の第2、第4木曜(18:00～)から善防公民館で開始する。

(4) 会計中間報告について(上田)

- ①会費収入は、会員数が減少傾向のため予算より減額の見込みである。
- ②会場使用料は、運営委員会や山行計画委員会を研修室で行っている関係で削減の見込みである。
- ③交通費も常任委員(須増)の定期券使用により削減の見込みである。
- ④会費の長期間滞納者に対して電話・メール・手紙等で督促をしているが埒が開かない。妙案を検討する。

(5) 県連 連盟費、会活動支援検討委員会について(須増)

- ①県連として長年の懸案事項である連盟費のあり方と各会・クラブへの財政支援を含めた支援活動を検討するために「連盟費及び各会活動支援検討委員会」を設置する。
- ②高御位山遊会からは、検討委員会委員の選出を行わない。

その他

- ①新入会者:1名及び退会者:1名を確認した。
- ②18年度定期総会の日程について:7月8日(日)午前中に定期総会を開催し、午後に高御位例会と臨時運営委員会を行う。(清掃登山は行わない)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 12月12日(火)

17年度 第5回運営委員会だより

開催日:2017-11-12(日)

於:みどりの相談所研修室 13:30~

出席者:赤木、上田、尾内、尾越、大谷、貝塚、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、関山、
荘所、瀧原、西口、平井、藤原(千)、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

(1) 納山会のコース(小金ヶ嶽、御嶽、西ヶ嶽)設定とリーダーについて

- ①11月12日現在の参加者は、21名である。
- ②各コースのリーダー、サブリーダーを下記に決定した。
 - ・奥畑コース:L 砂川(延)、SL 須増
 - ・小金ヶ岳コース:L 山本(正一)、SL 赤木
 - ・西ヶ嶽コース:L 上田、SL 澤田(律)

(2) 新特別基金の給付金について

- ①新特別基金制度運営委員会からの交付金は、担当リーダーの事務経費として2,000円を差し引き、交付申請者に支給する。その他に、遭難者の救援、捜索、搬送などの経費があった場合は交付金から運用する。
- ②新特別基金制度運営委員会へ会代表者が交付申請書を送る郵送料は、会会計で負担する。
- ③「労山短期掛け捨てプラン」「万が一の賠償事故に備えるための保険」「団体障害保険のご案内」について資料に基づいて内容の説明があった。
 - ・乗用車利用の山行に加えて、集合場所まで車で行く場合も労山短期掛け捨てプランの加入をリーダーに働きかけていく。

その他

- ①六甲全山縦走大会の東コース受付(新神戸)は、竹内、赤木、上田、大谷、砂川(延)、三木(悦)、渡邊(俊)
西コースのアンカーは、尾越、西口が担当する。
- ②ナックルフォアの希望者を募集した結果、34名となった。今後、実施方法を詰めていく。(関山)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 11月14日(火) 理事会 11月28日(火)・西宮勤労会館

追記

お知らせ

1月14日(日)の高御位例会当日は市ノ池の第2駐車場は利用出来ませんので、第3駐車場を利用してください。

(第3駐車場はR2号線阿弥陀交差点から鹿島神社方面に曲って約900m地点の右側の空き地で、第3駐車場の案内板があります)

17年度 第4回運営委員会だより

開催日:2017-10-8(日)

於:みどりの相談所研修室 13:30~

出席者:赤木、尾内、尾越、大谷、垣内、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、関山、荘所、西口、藤本
藤原(千)、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

再度、組織体制の確認(新組織体制一覧表:メールで配信済み)

- (1) 9月の運営委員会の検討事項に基づき修正した内容で承認された。11月の高御位例会で会員に配付する。山行計画委員会報告と確認(尾越)
9/10に開催した山行計画委員会で決めた計画内容について、当日欠席していた委員にメールで確認を取り了承された旨、報告された。
- (2) 納山会の宿(新たんば荘)の予約について
 - ① 宿泊の予約は40名で予約済み。宿泊費は10,600円/人(昨年より232円アップ)
 - ② 12/16(土)の納山会登山コースは多紀アルプスの小金ヶ嶽、三嶽、西ヶ嶽の3コースに分かれて歩く。コースは各自に選択してもらう。11月の高御位例会で希望コースを募集する。(記入用紙担当:渡邊)
- (3) 11/11(土)高御位山の山火事復旧完成イベント(東播磨県民局・森林課)への参加について高御位山遊会から、砂川(延)、荘所、大谷、関山、森本勲の5名が参加する。

その他

- ① 新入会者の確認 入会者1名、退会者1名を確認した。
- ② 労山短期掛け捨てプランについて
 - ・先月議題になった労山短期掛け捨てプランについて最新の資料に基づいて内容の説明があった。
 - ・今後、タクシーや乗用車利用の山行も増えると思われるので、労山短期掛け捨てプランは魅力があり、山行毎に保険をかける事を検討したい。ただ、参加者が確定後、山行担当リーダーが保険加入手続きをする事になるので、手間がかかる。特に保険料の支払いを郵便局に出向いて手続きをする必要があり、もう少し詳細を詰める必要がある。
- ③ ユーアイ帆っとセンターから「山歩き教室」開催依頼について
高御位山遊会の行事スケジュールが詰まっており、年内は日程を入れる余地がないため、来年4月上旬開催で計画する。
- ④ 登山中の事故(転倒他)で治療を受けることも増えており、新特別基金申請をする件数もふえると思われる。その場合、手続きの諸費用が発生するため、新特別基金が支払われた際、手続きの諸費用代として一律2,000円/件を差し引いて当事者に支払うことを決定した。(搬送、その他で発生した立て替え費用があればその金額も差し引く)
- ⑤ 山行募集でアクセスやその他の事情で募集人数が限定されるケースがあるが、参加希望者数が募集人数を超えた場合、抽選にしてはとの意見が出た。これについて協議したが、人数制限をする背景がいろいろあるため、定員オーバーした場合の対処方法は従来通り、担当リーダーに一任することになった。(例えば、募集枠を増やす。時期をずらせて再度、同じコースの計画をする。その他)
- ⑥ 機関誌担当から11月号の会報が200号となるので、それを記念して特集記事掲載を検討中で、運営委員のメンバーに掲載内容について検討依頼があった。
- ⑦ 新特別基金についての講習会が12/9(土)に京都市内で行なわれる。
砂川(延)と新特別基金担当の西口が出席する。
- ⑧ リニア新幹線の南アルプス横断計画について、全国連盟では自然破壊に繋がるため反対しており、運動の一環として署名活動の依頼が来ているため、11月の高御位例会で会員の方に署名の依頼をする。
- ⑨ 高御位山遊会は山岳会ではあるが、ナックルフォアで川でも楽しみませんかと言う提案があった。そう言う楽しみ方も良いのではとの考えから、希望者を募ることにした。内容は
 - ・5人1組として出来れば4組程度の高御位チームを編成する。計画の詳細については担当者(提案者)の関山よりメールで会員の方に送付し、参加希望者を募る。
 - ・場所:加古川漕艇センター(中学生のトライやるで、何時も利用している所)
 - ・ジャンボタクシー(タクシーを含む)利用で山行する場合、運転手への心付けをいくらすれば良いかの質問があった。これからも利用する機会があると思われるので、日帰りで貸し切りの場合、1,000円に統一するのが望ましいと言うことになった。
- ⑩ 9月15日~10月4日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 10月10日(火)

17年度 第3回運営委員会だより

開催日:2017-9-10

於:みどりの相談所研修室 13:00～

出席者:赤木、上田、尾内、尾越、大谷、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、関山、荘所、
瀧原、西口、平井、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

- (1) 再度、組織体制の確認(新組織体制一覧表・森本)
 - ①女性委員会の専門委員に田中(由)さんが、追加された。
 - ②運営委員会後の拡大事務局会議で更に詰めていく。
- (2) 夏山集中登山の総括・取り組み方と結果について
 - ①概ね好評で自信に繋がったと思われる。
 - ②サブリーダーが運営委員でない場合トラブル対応で問題があり、L・SLは運営委員で構成すべきである。
 - ③運営委員が集中するアルプコースの設定については、他のコースでリーダー不足が生じない様考慮が必要である。以前も提案されており、今後の課題である。
 - ④リーダーは、事前説明会でカメラ等の携行品に対する安全確保の徹底、山行中の余裕を持った歩行に留意すること。
- (3) 土曜トレ委員会報告(佐々木)
 - ①8月26日アクア交流館で土曜トレ委員会を開催し、10月から第1、第3土曜日への変更の徹底及び各コースリーダー・テーマを決定した。
 - ②9月9日の土曜トレで1月～3月の山行先の多数の要望があり、9月23日の山行計画委員会で提案する。
- (4) 播磨地区レスキュー講習会の取り組みについて
 - ①10月7日(土)9時からみどりの相談所研修室で開催し、搬送方法及び三角巾の畳み方・足首の固定方法の実習を2時間程度で行う。後日、運営委員の役割を決める。高御位山遊会から16名参加する。
 - ②交流山行として豆崎登山口～高御位山～市ノ池の登山道を歩き、高森ボランティア活動を紹介する。
- (5) 加古川市シティプロモーション(東映)への撮影協力依頼について
 - ・11月3日に加古川市シティプロモーションによる成井登山口～高御位山頂上まで登る登山者の動画撮影がある。モデルと一緒に高御位山遊会のメンバーも参加要請があり、撮影に協力する。詳細については今後詰める。
- (6) 高御位山 山火事復旧完成イベント(東播磨県民局・森林課)への参加について
 - ・今春植林が完了し、10月に草刈が終了する。11月11日10時から県・市の関係部署、地元自治会、関連企業、高御位山遊会が参加し、イベントが行われる。10月の高御位例会で参加者を募集する。
- (7) ユーアイ帆つとセンターから「山歩き教室」開催依頼について
 - ・ユーアイ帆つとセンターのPRを兼ねて「1日登山教室」の要望がある。1時間程度の高御位山遊会の説明後、じょうとんバスで生石神社へ行き、竜山ハイキング(予定)を計画する。高砂市の広報に記載のため、2か月前の決定が必要である。
- (8) 山行計画書フォーマット統一案について(渡邊)
 - ・山行計画書の「連絡体制」欄の上段の表記方法を下記に統一する。

理事長 吉谷隆男 携帯電話番号 安全対策委員長 松井武勇 携帯電話番号

(9) 山行計画委員会の日程設定について(森本)

①12月は第3土曜日の土曜トレ当日が納山会のため、10日の高御位例会後の運営委員会終了後に開催する。

②次回(3月)以降は、第3土曜日の土曜トレ終了後13時からアクア交流館で開催する。会場予約担当:尾越

(10)その他

①労山短期掛け捨てプランについて

新特別基金では交通事故等の補償がないが、労山短期掛け捨てプランでは家から駅までの歩行中や自家用車での交通事故や通常の日帰り・宿泊山行も補償される。最新の資料を入手する。(担当:砂川会長)

(例)・公開ハイク・ハイキングタイプ〈タイプコード100〉・3泊4日ー保険料100円、死亡等最大100万円、入院1日:2000円、通院1日:840円

②会報200号

11月号が200号となるため、記念号として特集記事を記載する。機関誌初号、冊子初版55号、100号表紙の抜粋等をカラーで織り込む。

③8月27日～9月3日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

④2017年8月～2108年6月清掃登山の東西コースリーダー

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
東コース	赤木	瀧原	山本	上田	澤田	荘所	尾越	大谷	佐々木	平井	島谷
西コース	森本	和田	藤原	竹内	待場	木村	垣内	須増	藤本	三木	砂川

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 9月12日(火)

17年度 第2回運営委員会だより

開催日:2017-8-13

於:みどりの相談所研修室 10:30～

出席者:赤木、上田、尾内、大谷、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所、瀧原、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

(1) 組織体制の確立について

・本日の高御位山例会で募集した専門委員を追加して最終の組織体制を作成し、全会員に周知する。

(2) 夏山集中への取り組み最終確認

①参加者リストの確認:8月13日現在の参加者は40名である。

②往路、復路のスケジュールの確認:往路(8月19日)の播州交通の大型バスの各乗車場所出発予想時刻は、山陽高砂駅8時、JR宝殿駅8時30分、JR加古川駅8時50分、播磨中央公園9時50分で佳留萱山荘着14時30分である。最終地点の新穂高ロープウェイ駅まで運行してもらう。

③復路は、佳留萱山荘発9時、高山市内観光10時～12時、最終の山陽高砂駅到着 18時の見込みである。

④先発グループの着替え荷物搬送:本日の高御位例会に各自持参した。氏名・グループ名を明記し、グループ毎に纏めて、砂川会長に預けた。会長が、8月19日発のバスに積み込み持参する。

(3) 山の日の取り組みの結果について

①集合時刻は、昨年の7時に対し6時30分とした。参加者は、昨年の28名に対し33名の参加であった。今年の飲み物提供数は、昨年より少な目であった。3連休の影響か天候(朝方雨が降った)の影響と思われる。

②好日山荘に協賛の要望を出していたが、1名派遣されたのみで特に活動はなかった。

③8月12日付の神戸新聞に東播版でなく社会面で記事が記載されていた。

(4) 清掃登山東・西コースリーダーの選定

①昨年度の月別コースリーダー表を基に協議し17年度の担当月を決めた。

②来年度からは、前年と同じ月にならない様にずらしていく。

(5) 山行計画委員会の取り組みについて

・会員からの提案を発掘すると共に山行企画部責任者の負担軽減も考慮して、土曜トレの時に地区別参加者で山行計画委員会を開き、結果を3ヶ月毎の山行計画委員会で検討することにした。11月の土曜トレから開始する。

(6) その他

①新入会者の確認:現在4名が入会済であり、最終的に8名程度の見込みである。

②9月23日の土曜トレ後のアクア交流館での山行計画委員会は、予定通り開催する。

③10月7日(土)の播磨地区レスキュー講習会を研修室で9時から開催する。当日、土曜トレと重なるが、土曜トレも予定通り行う。

④7月21日～8月6日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 9月12日(火)

17年度 第1回運営委員会だより

開催日:2017-7-20

於:ユーアイ帆つとセンター 18:30~

出席者:赤木、上田、大谷、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、砂川(延)、須増、荘所、西口、平井、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、和田、渡邊(俊)

議題

(1) 組織体制の確立について

・8月13日の高御位例会で会員からの専門委員の募集を行い、結果を踏まえて最終の組織体制を確立する。

(2) 夏山集中への取り組み体制について

①参加者リストの確認:7月20日現在の参加者は43名である。

②往路、復路のスケジュールの確認:往路(8月19日)の播州交通の大型バスの各乗車場所出発予想時刻は、山陽高砂駅8時、JR宝殿8時30分、JR加古川駅8時50分、播磨中央公園9時50分で佳留萱山荘着14時30分である。播州交通に新徳高ロープウェイ駅まで運行を依頼する。(森本)

③復路は、佳留萱山荘発9時、高山市内観光10時~12時、最終の山陽高砂駅到着18時の見込みである。

④着替え荷物搬送:8月13日の高御位例会時に各自氏名・グループ名を明記し、グループ毎に纏めて、砂川会長に預ける。会長が、8月19日発のバスに積み込み持参する。

(3) 高森ボランティア活動

①8月19日(土)の高森ボランティア活動は、残暑が厳しく夏山集中山行中のため中止とする。

②11月の活動について:県森林課平野氏から三菱重工との合同で森林整備作業の提案があり、11月11日(土)に行く。集合場所・時刻等の詳細は、別途連絡する。

(4) 9月の山行計画委員会の日程は、9月10日の高御位例会後、運営委員会があり、時間的に厳しいため、9月23日の土曜トレの場所を善防から平荘湖に変更して、土曜トレの後、13時からアクア交流館で行う。(会場予約担当:待場)

(5) 播磨地区レスキュー講習会日程変更について:10月7日(土)みどりの相談所研修室にて9時から12時で行う。

(6) 山の日の取り組みについて

①冷茶のサービス:8月11日(金)長尾新池に6時30分集合。昨年の参加者は27名だった。今年もメールで参加を募る(上田)

②日本山岳協会のパンフレット及び高御位山遊会の会報の配布、山の日のポスターの掲示を行う。

③好日山荘姫路支店に協力要請を行った。具体的な内容の連絡を待っている。

(7) 土曜トレについて

①「地区別自主トレ」「合同自主トレ」の表現を「土曜トレ」に統一する。(地区名)を付記して区別する。

②高御位例会日程変更と土曜トレの設定日について:高御位例会の第2日曜日への変更に伴い、第2土曜日の土曜トレと連続するため、土曜トレを現行の第2・第4土曜日から第1・第3土曜日に変更する。(10月より実施)

(8) その他

①宿泊山行報告書の活用について:集計する期間を6月から翌年5月までとし、運営委員全員がデータで共有し、今後の山行に有効活用する。

②第17回定期総会参加者数の修正:欠席予定で委任状を提出されていて参加された方や開始後遅れて参加された方を含めて、83名(内、委任状11名)から89名(内、委任状10名)に修正する。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会

17年度 (臨時) 運営委員会だより

開催日：2017-7-2

於：みどりの相談所研修室 14:00～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、木村、佐々木、澤田(律)、島谷、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、竹内、西口、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

1. 2017年度高御位山遊会組織体制について

- ① 2017年度新運営委員を交えて新組織体制について討議し、新組織として高森ボランティアを新設した。
- ② 7月20日の運営委員会で最終確認を行い、8月13日(日)の高御位例会で一般会員から専門委員の募集を行う。